



～低圧RO膜適用によるボイラの省エネプログラム～

軟水給水ボイラでは、給水^{※1}の電気伝導率・シリカ等が高い場合、ボイラ水ブロー量が多くなります。RO膜装置を適用することで、原水(軟水)水質を改善し、ブロー量削減による節水、それによる燃料コスト削減といった省エネルギー化を実現し、CO₂排出量削減にもつながります。(※1 給水：ボイラ入口(ドレンと混合後)を示します。)

☆1 ブロー量削減による省エネメリットが期待できる目安(①かつ②)

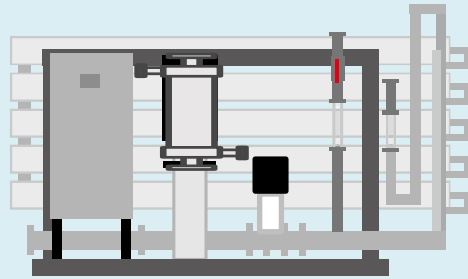
- ①ボイラ給水量 : 30,000m³/年以上
- ②給水の水質 : 電気伝導率 30mS/m 以上、シリカ 40mg/L 以上

☆2 その他メリットについて

- ①蒸気の腐食性が改善され、蒸気使用設備の安定稼働につながります。
- ②ボイラ薬品の使用量が低減され、補充・在庫管理の省力化にもつながります。

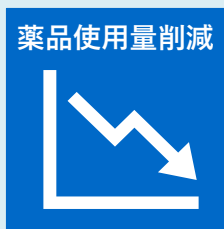
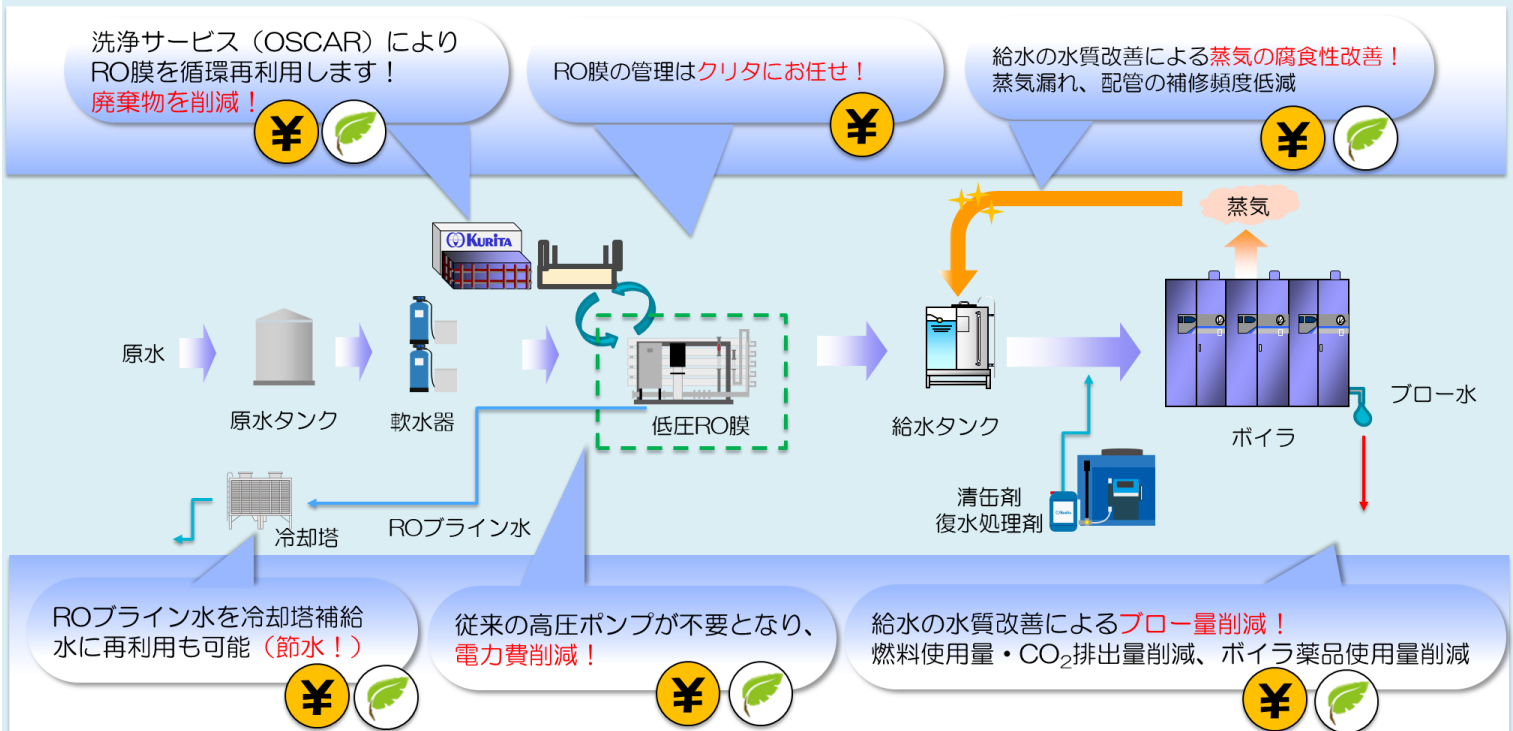
“本省エネプログラムで適用するRO膜装置の特長”

- Point① 従来機種(高圧ポンプ使用)と比較して、電力費を約 1/3 に低減可能
- Point② 適用する低圧RO膜は、通常のRO膜と同等の膜性能
- Point③ 当社独自のRO膜の洗浄サービス(OSCAR)により循環再利用する「RO膜の運転管理契約」



＜低圧RO装置仕様＞	
概略寸法(mm):	W4,000 × D1,500 × H2,200
概略質量(kg):	700(空)、1,050(運転時)
消費電力:	3KVA (三相200V)
RO処理水量:	5m ³ /h
RO膜規格・本数:	8インチ、6本

“本省エネプログラムで創出できる価値”



“対象設備の目安”

給水量 : 30,000m³/年以上
給水水質 : 電気伝導率 30mS/m 以上
シリカ 40mg/L 以上

※運転条件を基に、省エネメリット試算致します。

お問い合わせ先

水処理についてのご相談はこちら！
KCR
CENTER
Kurita Customer Relationship Center

栗田工業が運営するご相談窓口「KCRセンター」
～水処理のプロによる的確なアドバイスと確実なサポート～

KURITA



「お問い合わせ」→「Webで相談する」をクリック!!

クリタ KCR 検索!

栗田工業株式会社
東京都中野区中野4丁目10番1号
中野セントラルパークイースト
<https://www.kurita.co.jp/>